

おも 思っているより き けん 危険

四箇郷小学校 / 校長: 上田よりお知らせ



交通事故や不審者の心配もありますが、みなさんの登校や下校のときに、他にも気をつけることがあります。

校区を流れている用水路（溝）には、見た目は浅くて流れもゆるやかですが、実は深くて流れが急なところがたくさんあります。



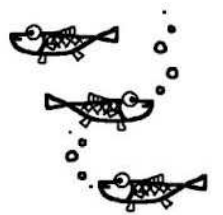
特に低学年（1～3年生）のみなさんにとって命にかかわることなので、よく聞いて下さい。



みなさんは、いつもランドセルを背負って学校をいき帰りします。ランドセルは、歩いているときに両手が使え、しかも後ろにころんだときに、頭が道に直接ぶつかるのをふせぐこともできると聞いています。

さらに、少し前に和歌山市内で大きな用水路に子どもが落ちたとき、ランドセルのおかげで浮いていることができ、助かったという話もありました。ただ、ランドセルは低学年にとって重いときもあるんです…

みなさんが溝で生き物を見つけてしゃがんだときに、溝を飛び越えようとしたときに、まわりで遊んでいたときに、ランドセルの重さでフラッとなって落ちるかもしれません。



それに、車やバイクがきたときに、道のはしに寄りすぎて落ちるかもしれません。

細い道を歩く時は、車にも注意して、そして溝にも気をつけて歩きましょう。

